



この度の「令和6年能登半島地震」でお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

耳を澄ませば……金次（治）郎さんが……ほら…

教頭 今井 政宏

本校の正門横には、二宮金次（治）郎さんの像があります。巷では、昭和初期から、「勤勉」と「儉約」の象徴として全国の小学校でさかんに建てられるようになったそうです。本校の像は、1952（昭和27）年生まれの72歳になります。当時、本校区の戒田敬之氏（のちに愛媛県副知事に就任）による寄贈とあります。建て替え前の旧校舎からありましたから、本校出身の方なら見覚えがあるのではないのでしょうか。

さて、本校の金次（治）郎さん、なかなかのイケメンです。目鼻立ちがくっきりとしていて、意志の強さもうかがえます。とても少年のように思えません。像の下から仰ぎ見ると、金次（治）郎さんが私に語り掛けてきて、背筋がピンとします。「お～い、頑張ってるか？」「そんなんでええんか？」「もっとやらないかんのやないんか！」などなど…。いつしか、金次（治）郎さんは、自らを律する励ましの像になっていました。

さて、ずいぶん前のニュースで、「本を読みながら歩く姿は、歩きスマホを助長させる」などの批判があり、像を撤去したり、座った像を設置したりした学校があると見聞きました。一つのことも多面的な見方や考え方があり、議論することは大切なことだと思うので、否定はしません。しかしながら、本校の金次（治）郎さんは、こう語り掛けてくるのです。「立ってても座ってても好きにすりゃあええ。けど、ワシはこれからも、勉強もスポーツも遊びも頑張っている、かわいい岡田っ子を見守り続けるんじゃ～!!」

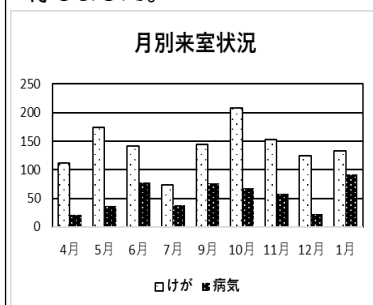
ちなみに私個人の机上には、デジカメを担いで歩きスマホをする禁止郎さんが佇んでいます。が、何も語り掛けてくれません…



学校保健

養護助教諭 渡部 実穂

寒いが続いていますね。このように寒い日には冷たい水で手を洗うのがおっくうになります。しかし、1月末岡田小学校では新型コロナウイルス感染症に、インフルエンザA型・B型さらには溶連菌感染症といった感染症が大流行しました。



左の月別来室状況をご覧いただいてもふだんはけがでの来室が多いですが、1月は体調不良での来室も多くありました。

寒さや風邪にも負けず、毎日元気に過ごしたいものです。

では、日々の生活の中でどのようなことを心がければよいのでしょうか。

基本は何といっても手洗いです。

外から帰ってきたとき、トイレを使用した後、汚れたものや、たくさんの人が触ったものに触れた後、食事をする前など手を洗う習慣を付けましょう。

そして、手を濡れたままにせず、ハンカチで拭くなど十分に乾燥させてください。

がんばったよ！校内書き初め大会

かきぞめをしました。ぼくは、クラスでいちばんじかんをかけてさくひんをしあげました。ていねいにまちがえずにかけました。「入せん」のしょうじょうがもらえることになり、がんばってよかったとおもいました。 1年2組	お手本をよく見て、いつもよりも一画一画ていねいに書きました。しゅう中して書いたので、一回も間ちがえずに書けました。字もうまく書けたと思います。来年は、しゅう字で上手に書けるようにがんばりたいです。 2年1組	ぼくは「大きな力」という言葉を書きました。1まい目は、とてもきんちょうしたけど、習字で練習していたので、自信をもって書きました。とめやはらい、名前も思ったとおりに書くことができました。入しようしてとてもうれしかったです。 3年3組
「初日の出」を、お手本を見ながらていねいに書きました。習い事の習字でも、「初日」の部分を練習していました。作品が完成したとき、賞をとりたいたと思っていたので、入賞したと聞いてうれしかったです。 4年2組	私は、「平和の光」という言葉を書きました。今、戦争をしている国があるので、その国が平和であってほしいと思い、この字を選びました。世界中に平和の光がさしてくるように願っています。 5年2組	止め、はね、はらいや筆の角度に気を付けながら、お手本を見てバランスよく書きました。きれいに書くために一画一画を意識し、気持ちをこめて新年一発目のよい作品になりました。 6年3組

